

令和8年度 入学者選抜募集要項



山形県立酒田西高等学校（定時制）

〒998-0062 酒田市北新町一丁目1番57号

TEL0234-21-2311

令和8年度1年次生徒を次の要項によって募集する。

I 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- 学校生活を大切にし、本校で学びたいという強い意志を持った生徒を募集します。
- 多彩な個性を認め合う思いやりのある心で、協調性をもって活動できる生徒を募集します。
- 本校での学びを生かし、地域や社会へ貢献できる生徒を募集します。

II 入学定員

定時制の課程 普通科 40名（昼間、修行年限3年以上）

前期(特色)選抜での募集人員は定員の50%以内とする。

III 入学者選抜に係る日程

1 前期（特色）選抜

- | | |
|-------------|-----------------------------|
| (1) 志願受付期間 | 令和8年1月 5日（月） ～ 1月8日（木）12時まで |
| (2) 受検票印刷開始 | 令和8年1月14日（水） |
| (3) 検 査 日 | 令和8年2月 3日（火） |
| (4) 選抜結果通知 | 令和8年2月12日（木） |

2 後期（一般）選抜

- | | |
|-------------|------------------------------|
| (1) 志願受付期間 | 令和8年2月18日（水） ～ 2月24日（火）12時まで |
| (2) 受検票印刷開始 | 令和8年2月27日（金） |
| (3) 検 査 日 | 令和8年3月 7日（土） |
| (4) 選抜結果通知 | 令和8年3月17日（火） |

IV 前期（特色）選抜

1 志願資格

次の各号に該当するものとする。

- (1) 令和 8 年 3 月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者のうち、本校が定める出願要件を満たしている者。
- (2) 合格した場合は、入学が確約できる者。

2 出願要件

- (1) 本校のアドミッションポリシーを理解している者（「I 入学者の受入れに関する方針」参照）。
- (2) 事前に本校を見学し、本校で学びたいという強い意志を持った者。

3 志願区域

全県 1 学区

4 出願手続

(1) 出願に必要な手続

① 共通に必要な手続き

ア 山形県公立学校 Web 出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として 950 円を納付する。

イ 中学校長は、山形県公立学校 Web 出願システムにより、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルとして提出する。ただし、評定概況については、県外からの志願者及び特別支援学校からの志願者については登録を要しない。

② 個別に必要な書類

自己申告書（本校で用意した用紙）

進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合には、志願者が作成した自己申告書を本校校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、志願受付期間内に必着とする。

(2) 志願受付期間

令和 8 年 1 月 5 日（月）から 1 月 8 日（木）12 時までに手続きするものとする。

(3) 進路等相談

中学校長は、必要がある場合は、令和 7 年 12 月 26 日（金）17 時までに、本校校長に健康及び身体の状態について相談を行うことが望ましい。

5 面 接

面接は集団面接で行い、次の要領で実施する。

- (1) 検査日時 令和 8 年 2 月 3 日 (火) (8 時 50 分までに定時制校舎に集合すること。開場は 8 時 20 分)
- (2) 会 場 山形県立酒田西高等学校 定時制校舎 (酒田市北新町一丁目 1 番 57 号) の指定された教室
- (3) 受検者の携帯品
 - ① 受検票
 - ② 上履き
- (4) 内 容 1 グループ 3 人程度の集団面接で 10 分程度
(面接質問例)
 - ア 本校を志望した理由
 - イ 高校で頑張りたいこと
 - ウ 高校卒業後の希望

6 受検票について

- (1) 受検票については令和 8 年 1 月 14 日 (水) より山形県公立学校 Web 出願システムにより印刷が可能となる。
- (2) 受検票は受検者が印刷し検査日に持参する。

7 選 抜

調査書、面接等の結果を総合して行う。

- (1) 検査方法及び各検査方法の評価の観点
 - ・ 集団面接
 - ア 目的意識
 - イ 協調性
 - ウ 向上心
- (2) 選抜の方法及び割合
調査書 (学習の記録) 【50%】、集団面接 【50%】

8 選抜結果の通知

令和 8 年 2 月 12 日 (木) 16 時に選抜結果を山形県公立学校 Web 出願システムにより通知する。ただし、合格者の発表は、令和 8 年 3 月 17 日 (火) に行う。

9 後期（一般）選抜への志願

前期（特色）選抜の合格内定者は、改めて他の高等学校に出願することはできない。
前期（特色）選抜に漏れた者で、後期（一般）選抜を志願する者は、山形県公立学校 Web 出願システムで新たに後期（一般）選抜の志願情報の登録が必要となる。ただし、私立高等学校への志願変更あるいは、以降志願を行わない場合は、手続きを要しない。
なお、入学者選抜手数料の納付については、次のとおりとする。

（1）県立高等学校間の場合

- ①同一課程間の志願変更にあつては、改めて納付を要しない。
- ②全日制の課程から定時制の課程への志願変更にあつては、納付を要しない。ただし、入学者選抜手数料の差額分については還付を行わない。
- ③定時制の課程から全日制の課程への志願変更においては、入学者選抜手数料の差額分 1,250 円を納付する。

（2）県立高等学校と市立高等学校間の場合

「山形市立商業高等学校授業料等徴収条例」により、改めて納付する。ただし、先に納付した分については還付を行わない。

V 後期（一般）選抜

1 志願資格

次の各号の一に該当する者とする。

- （1）令和 8 年 3 月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者で令和 8 年度前期（特色）選抜及び中高一貫教育における連携型入学者選抜において合格内定していない者。
- （2）中学校を卒業した者。
- （3）学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 95 条の各号のいずれかに該当する者。

2 志願区域

全県 1 学区

3 出願手続

（1）出願に必要な手続及び書類

①出願に必要な手続

ア 山形県公立学校 Web 出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として 950 円を納付する。

イ 中学校長は、山形県公立学校 Web 出願システム上により、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルで提出する。ただし、評定概況については、県外からの志願者、特別支援学校からの志願者及び令和 6 年度以前の卒業生からの志願者については登録を要しない。

ウ 志願者に聴覚障がい者がいる場合、中学校長は「聴力レベル（dB）」及び学力検査において配慮を必要とする事項を記した公文書を作成し、出願の際に山形県公立学校 Web 出願システムで添付ファイルとして提出すること。

②個別に必要な書類

ア 自己申告書（本校で用意した用紙）

進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合には、志願者等が作成した自己申告書を本校校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、志願受付期間内に必着とする。

イ 在籍高等学校長の志願承諾書（在籍高等学校の任意様式）

高等学校に在籍のまま志願する場合は、志願の際に山形県公立学校 Web 出願システムで添付ファイルとして提出すること。

ウ 住民票等

令和 6 年度以前の卒業生で本校が出身中学校の学区外、かつ現在の居住地が本校の学区内である場合には、出願の際に山形県公立学校 Web 出願システムで添付ファイルとして提出すること。

（2）志願受付期間

令和 8 年 2 月 18 日（水）から 2 月 24 日（火）12 時までに手続きするものとする。

（3）進路等相談

中学校長及び特別支援学校長は、入学者選抜にあたって特別な配慮等、必要がある場合は、令和 8 年 1 月 30 日（金）17 時までに、本校校長に健康及び身体状況について相談を行うことが望ましい。

（4）出願に関する留意点

ア 志願の取消しや締切り前の志願変更の対象者が確認された場合は、出身中学校長が本校校長へ電話連絡する。その後、山形県公立学校 Web 出願システムにおいて必ず公文書を添付ファイルとして提出するとともに、取消しや志願先の変更を行うこと。

イ 前期（特色）選抜の志願に関わって本校に調査書情報、評定概況等が登録済の場合は、登録を要しない

4 学力検査

学力検査は次の要領で実施する。

（1）検査教科…国語、社会、数学、理科、外国語（英語）の 5 教科

(2) 検査日時(下表) …令和8年3月7日(土) 8時20分までに山形県立酒田西高等学校(酒田市東泉町五丁目9番地の5) 控室に集合すること。

開場は7時50分。

時 間	教 科
8:50 ～ 9:40	国 語
10:00 ～ 10:50	数 学
11:10 ～ 12:00	社 会
12:50 ～ 13:40	理 科
14:00 ～ 14:50 [14:00 から約10分間はリスニングテスト]	外国語 (英語)

(3) 検査会場…本校の指定された教室

(4) 受検者の携帯品

①受検票

②筆記用具

鉛筆(シャープペンシルを含む)、消しゴム、定期、コンパス、鉛筆削り

- ・検査室では、上記以外の物の使用は認められない。
- ・芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。
- ・定規は、三角・直定規のいずれでもよい。ただし、分度器又は分度器のついた定規を持参してはならない。
- ・公式や法則等の書いてある筆記用具を持参してはならない。

③上履き、昼食

④その他

- ・計算機能や英単語表示機能、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類、その他、検査の公正を欠くおそれのある物を持参してはならない。
- ・連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り、使用してはならない。
- ・聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は、使用してもよい。

5 追検査

(1) 対象者

志願者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、3月7日実施の学力検査（以降、本検査という）の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

①インフルエンザ等の感染症に罹患するなどして、本検査を受検できない者。

②真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

(2) 受検の手続

追検査の受検を希望する者は、次の①～②の連絡等を行う。

①本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身中学校長に連絡する。

②上記(1)①の場合、医師の診断書を、上記(1)②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍又は出身中学校長が定める期日までに在籍又は出身中学校長に提出する。

(3) 追検査の内容及び日時等

①学力検査等について

内容は上記「4 学力検査」に準ずる。

②検査日時

令和8年3月12日（木）学力検査（時間は本検査に同じ）

③検査会場

本検査会場と同じ。

(4) 追検査の選抜における取扱い

追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

6 選 抜

調査書情報中の第3学年の各教科の評定合計と学力検査の成績の比率は5：5とする。

7 合格発表

合格者の発表は令和8年3月17日（火）16時に山形県公立学校 Web 出願システムにより行う。

8 個人情報の提供

受検者の個人情報（学力検査の教科別得点）の提供は、山形県 Web 出願システムにより行う。

VI 定時制の課程における成人の志願者の選抜

1 志願資格

志願できる者は「Ⅴ 後期(一般)選抜」の「1 志願資格」に該当し、令和8年4月1日現在で18歳以上の者とする。

2 出願手続

(1) 出願に必要な手続

山形県公立学校 Web 出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として、950 円を納付する。なお、出願の際に出身中学校の卒業証明書を添付すること

(2) 志願受付期間

令和8年2月18日(水)から2月24日(火)12時までに手続きするものとする。

3 作 文

(1) 作文を実施し、学力検査は行わない。

(2) 会 場…山形県立酒田西高等学校 全日制校舎（酒田市東泉町五丁目9番地の5）の指定された教室

(3) 日 時…令和8年3月7日(土) 8時50分～9時40分

8時20分までに全日制校舎控室に集合すること。開場は7時50分

(4) 受検者の携帯品は受検票のほか鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、上履きとする。聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は使用してよい。通信機器は校内では電源を切り使用してはならない。

(5) 作文のテーマは志願の動機や入学後の抱負等について600字～800字とする。

4 面 接

(1) 会 場…山形県立酒田西高等学校 全日制校舎（酒田市東泉町五丁目9番地の5）の指定された教室

(2) 日 時…令和8年3月7日(土) 作文終了後 10時00分(予定)

(3) 質問内容…志願理由、性格その他について

5 選 抜

選抜は作文及び面接等に基づいて行う。

6 合格発表

合格者の発表は令和8年3月17日(火)16時に山形県公立学校 Web 出願システムにより行う。

VII その他

1 その他

- (1) 検査会場の下見はできません。
- (2) 新入生オリエンテーションは、令和8年3月27日(金) 午前を実施する予定です。詳細は合格者に通知します
- (3) 事前に相談の必要な方は、在籍又は出身中学校にお問合せください。

2 定時制について

- (1) 令和8年度入学生教育課程表 別添参照

- (2) 入学後の諸経費 (参考)

(令和7年度のもので多少の変更があります。)

○入学料 2,100 円

○入学時諸経費 11,000 円

○教科書・体育運動着等 26,824 円

○授業料について

授業料 1 単位 1,620 円

※就学支援金制度については、別添のお知らせをご覧ください。

○諸会費の納入金 口座振替 (年6回の振替となります。)

		5月～10月
諸 会 費	PTA 会費	900 円
	部活動後援会費	800 円
	進路指導費	386 円
	教育後援会費	500 円
	生徒会費	1,000 円
各 月 振 替 額		3,586 円
年 間 振 替 学		21,516 円

- (3) その他

- ①始業時刻は毎日9時10分、月曜日～金曜日の4時間で、終業時刻は12時30分です。
- ②働いている生徒には、出席・成績・就労等の条件を満たせば教科書購入補助、修学資金貸与等の制度があります。昨年度は月額14,000円でした。
- ③制服は特に定めておりません。酒田西高校の制服を着用できます。入学式・卒業式等の式典においてはスーツかブレザー、または制服の着用となります。

令和 8 年 度 入 学 生 教 育 課 程 表

		課程		定時制		学科		普通科			
(必修教科目◎、学校設定科目●)											
教科	科 目	履修区分	標準 単位数	履 修 単位数	履 修 年 次				備 考		
					1 年次	2 年次	3 年次	4 年次			
国語	現 代 の 国 語	◎	2	3	3						
	言 語 文 化	◎	2	2		2					
	論 理 国 語	(通)	4	0,4			通4		定通併修		
	文 学 国 語	(通)	4	0,4			通4		定通併修		
	国 語 表 現		4	4			2	2			
地理歴史	古 典 探 究		4	0,4			B2	F2	3～4 年次で選択 (B・F)	年2 単位履修し2 年連続で履修する	
	地 理 総 合	◎	2	2			2				
	地 理 探 究	(通)	3	0,3				通3	定通併修		
	歴 史 総 合	◎	2	2		2					
	日 本 史 探 究	(通)	3	0,3			通3		定通併修		
公民	世 界 史 探 究	(通)	3	0,3			通3		定通併修		
	公 共	◎	2	2	2						
	倫 理		2	0,2			C2		3 年次で選択 (C)		
	政 治 ・ 経 済		2	2				2			
	数 学	数 学 I	◎	3	3	3					
数 学 II			4	4		2	2				
数 学 A			2	2				2			
数 学 B			2	0,2				D2	4 年次で選択 (D)		
理科	科学と人間生活	◎	2	2	2						
	物 理 基 礎		2	0,2				E2	4 年次で選択 (E)		
	化 学 基 礎	◎	2	2			2				
	化 学	(通)	4	0,4				通4	定通併修		
	生 物 基 礎	◎	2	2		2					
	生 物		4	0,4			B2	F2	3～4 年次で選択 (B・F)	2 単位ずつ2 年連続で履修する	
保健体育	地 学 基 礎	◎	2	2				2			
	体 育	◎	7～8	9	2	3	2	2			
芸術	保 健	◎	2	2	1	1					
	書 道 I	◎	2	2		2					
	書 道 II		2	0,2			C2		3 年次で選択 (C)		
外国語	書 道 III		2	0,2				E2	4 年次で選択 (E)	書道Ⅱを履修した生徒に限る	
	英語コミュニケーションⅠ	◎	3	3	3						
	英語コミュニケーションⅡ		4	4		2	2				
	論 理 ・ 表 現 I		2	0,2			A2		3 年次で選択 (A)		
	論 理 ・ 表 現 II		2	0,2				E2	4 年次で選択 (E)	論理・表現Ⅰを履修した生徒に限る	
家庭	英 語 実 践	●	2	2				2	学校設定科目 平成31年度より開設		
	家 庭 基 礎	◎	2	2		2			家庭総合を履修した者は履修不可		
	家 庭 総 合	(通)	4	0,4		通4			定通併修(家庭基礎を履修した者は履修不可)		
情報	生 活 探 究	●	2	0,2			A2		学校設定科目 令和6年度より開設	3 年次で選択 (A)	
	情 報 I	◎	2	2	2						
理数	理 数 探 究		2～6	0,2			C2		3 年次で選択 (C)		
	共通教科・科目計		最大		18	18	42	31			
			最小		18	18	12	12			
工業	工 業 情 報 数 理		2～4	0,4			A2	D2	3～4 年次で選択 (A・D)	2 単位ずつ2 年連続で履修する	
	製 図		2～8	0,2			B2		3 年次で選択 (B)		
	実 習		4～12	0,4			C2	F2	3～4 年次で選択 (C・F)	2 単位ずつ2 年連続で履修する	
	工 業 管 理 技 術		2～4	0,2				E2	4 年次で選択 (E)		
商業	ビ ジ ネ ス 基 礎		2～4	0,2			A2		3 年次で選択(A) 他の商業科目を履修する場合は原則履修する。		
	ビジネス・コミュニケーション		2～4	0,2				D2	4 年次で選択 (D)		
	マ ー ケ テ ィ ン グ		2～4	0,2				F2	4 年次で選択 (F)		
	情 報 処 理		2～6	0,4			B2	E2	3～4 年次で選択 (B・E)	2 単位ずつ2 年連続で履修する	
家庭	生 活 と 福 祉		2～4	0,2			B2		3 年次で選択 (B)		
	服 飾 手 芸		2～4	0,2				F2	4 年次で選択 (F)		
	フ ー ド デ ザ イ ン		2～6	0,2				D2	4 年次で選択 (D)		
体育	ス ポ ー ツ II		2～6	0,2				D2	4 年次で選択 (D)		
職業	職 業 実 践 A	●	3	0,3		3●			選択 学校設定科目 平成25年度より開設		
	職 業 実 践 B	●	3	0,3			3●		選択 学校設定科目 平成25年度より開設		
	職 業 実 践 C	●	3	0,3				3●	選択 学校設定科目 平成25年度より開設		
専門教科・科目計			最大		0	3	15	21			
			最小		0	0	0	0			
総合	総合的な探究の時間	◎	3～6	4	1	1	1	1			
合 計			最大		19	19	19	19			
			最小		19	19	19	19			
ホームルーム活動					1	1	1	1	水曜日3時間目に設定し、年間35時間以上実施		
学校行事									学校祭等年間20時間程度実施		
生徒会活動									入学式・卒業式等、年間50時間程度実施		
総 計			最大		20	20	20	20			
			最小		20	20	20	20			

※卒業までに修得すべき教科・科目の単位数 74 (ホームルーム活動の単位を除く)

【注 1】◎印は必修科目。理科は科学と人間生活を含む 2 科目選択履修、または基礎を付した科目 3 科目選択履修。

(A) は選択 A 群科目：論理・表現 I、生活探究、工業情報数理、ビジネス基礎

(B) は選択 B 群科目：古典探究、生物、生活と福祉、製図、情報処理

(C) は選択 C 群科目：倫理、理数探究、書道 II、実習

(D) は選択 D 群科目：数学 B、スポーツ II、フードデザイン、工業情報数理、ビジネス・コミュニケーション

(E) は選択 E 群科目：物理基礎、論理・表現 II、書道 III、工業管理技術、情報処理

(F) は選択 F 群科目：生物、古典探究、服飾手芸、実習、マーケティング

【注 2】授業 1 単位は 45 分。